

授業科目 数学の世界

【担当教員名】 大 鍋 寿 一	対象学年	1	対象学科	義肢	
	開講時期	後期	必修・選択	選択	
	単位数	2	時間数	30	
【概要・一般目標：G10】 福祉機器を開発・製造・評価・使用する上で必要な代数を学ぶ。 本科目を通して「代数の問題解決力」をつける。 専門用語の英語に慣れる。					
【学習目標・行動目標：SB0】 大目標 代数問題の分析力・翻訳力・目標設定力・遂行力をつける。 目標 1．四則演算ができる。2．文字式を使いこなせる。3．方程式が解ける。4．比例と反比例がわかる。5．連立方程式が解ける。6．関数が与えられたときグラフが描ける。7．平面図形がわかる。8．空間図形がわかる。9．図形の性質の調べ方がわかる。10．三角形、四角形、円の幾何学的な性質が説明できる。11．相似な図形が説明できる。12．三平方の定理がわかる。13．専門用語について英語で表現できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	四則演算			1, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
2	文字式			2, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
3	方程式			3, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
4	比例・反比例			4, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
5	連立方程式			5, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
6	関数とグラフ試験			6, 13	講義と質疑応答、演習(大鍋)
7	平面図形			7, 13	講義と質疑応答、演習()
8	空間図形			8, 13	講義と質疑応答、演習()
9	図形の性質			9, 13	講義と質疑応答、演習()
10	三角形、四角形、円の性質			10, 13	講義と質疑応答、演習()
11	相似な図形			11, 13	講義と質疑応答、演習()
12	三平方の定理			12, 13	講義と質疑応答、演習()
13	トピックス				
14	まとめ1				
15	" 2				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		板書, プリント, Power pointを使用			
【評価方法】 臨時試験：40% 達成度確認試験：40%、学習態度：20%		【履修上の留意点】 問題解決能力だけでなく、課題発見能力に力をいれるので、積極的に質疑応答に参加すること。			